

ALS療養者と家族の生活が 一変する持続吸引器 アモレスU1の使用について



赤い羽根共同募金会助成事業

講師

ALS療養者 A様

担当看護師 曲金訪問看護ステーション

丸山久美子氏



呼吸器装着や気管切開をされている難病療養者様にとって吸引は日常生活で重要なケアになります。医療行為の為訪問介護の方に資格を取ってもらうことも必須になっています。特に夜間の吸引はご家族の負担が大きく、また療養者様にとっても申し訳ない気持ちがあります。

今回の懇話会では、夜間の吸引回数の多かったALS療養者様が持続吸引器を使ってみたところ、予想以上に吸引回数が減り本人家族ともに安眠できるようになったと言うことを、難病療養者様や支援者の皆様の参考になればと報告させていただきます。ZOOMのみの懇話会になります。多くの方のご参加をお待ちしております。ぜひお誘い合わせの上ご参加ください。

とき：2025年9月20日(土) 14時00分より15時30分

方法：オンラインZoomによる講演
対面での会場はありません



お申込方法

参加希望の方はQRコードから申し込むか、下記アドレスにメールで、件名に「第二回懇話会参加希望」と明記のうえ、9/10までにご連絡ください。

折り返し、参加方法をご案内いたします。

carenet.shizuoka@gmail.com